



萬代

公益社団法人
新潟市シルバー人材センター
〒950-0994
新潟市中央区上所1丁目11番4号
TEL 025(241)3541
FAX 025(241)3553
E-mail honbu@niigatashi-silver.or.jp
<http://www.niigatashi-silver.or.jp>

笑顔・言葉遣いが大事!



近藤昇さん(江南1)＝写真＝は入会10年目のベテラン会員。現在は横越地区勤労者福祉センター(サンウイング横越)で5人が交代で施設管理を行なっています。今は新型コロナウイルスの感染拡大防止対策としてマスクを着用し、お客様に笑顔の対応で頑張っています。(写真・文＝大澤 廣)

令和3年度事業計画の基本方針・事業計画

基本方針

コロナ禍で、創意工夫を凝らして実施した事業の継続、研修会等検討部会及び退会抑制プロジェクトチームからの提案事項を基とし、新規事業をはじめ、従来から取り組んでいる事業の積極的な展開により、中期計画の目標達成を目指します。

事業実施計画

1 会員の拡大

センター事業説明会の開催、退会抑制を図るための制度の導入などに取り組みます。

2 就業機会の拡大

1 会員1 就業開拓運動、女性向けの就業開拓の推進などに取り組みます。

3 安全・適正就業の徹底

事故ゼロを目指し、衛生委員会の設置、安全講習会の内容充実などに取り組みます。

4 センター組織の活性化

各種講習会等の説明員の専任化などの事業に取り組みます。

令和3年度定時総会のご案内

新型コロナウイルスによる感染拡大が続いております。いまだ終息の目途はたっておりませんが、ワクチンの接種が徐々に始まり、ようやく先がみえてきたのかなという感もあります。

さて、そうした中、令和3年度の総会はウイルス感染対策を講じての開催が決定されました。日時、会場は下記の通りです。

◆日時 令和3年6月18日(金) 午後1時30分～

◆会場 新潟市民プラザ(NEXT21 6階)

5月下旬に議案書と出欠に関する資料を郵送する予定となっています。説明をよくお読みの上、センターまでご返送ください。

関根事務局長退任

関根氏が3月31日付で退任。代わって4月1日付で岩橋氏が就任しました。

新任のあいさつ

事務局長 岩橋 光彦

本日4月1日に事務局長を拝命いたしました岩橋でございます。

高齢者が健康で生き生きとした生活を過ごすために、会員の皆様や職員そして地域及び関係機関との和を大切にしたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

退任のあいさつ

前事務局長 関根 律

皆さまのご指導、ご協力をいただき、6年間の職責を無事に果たすことができ、心から感謝申し上げます。事務局体制の見直し、設立40周年記念事業などが思い出されます。今後とも、センターのご発展と皆さまのご健勝をご祈念申し上げます。

令和3年度定時総会講演者決まる

本年の講演は新潟薬科大学名誉教授の及川紀久雄先生に決まりました。昨年予定されていましたが新型コロナウイルス感染拡大により中止となっておりました。

演題 「人生100年時代 免疫力を高めて
コロナに負けない健康生活」

〈及川紀久雄先生のプロフィール〉

新潟いのちの電話理事長

こしじ水と緑の会理事

北方文化博物館理事

「科学でわかった安全で健康な野菜」

他著書多数

ひとこと



副理事長

石井 正明

ほど良い距離感で

シルバー人材センターに籍をおいて15年余り経過しました。多才・多様な人生経験をされた多くの会員に触れることができ、貴重な人生のコーナーコマでした。

今、世の中はコロナに攪乱かくらんされている時代、どのような心構えで日々を送るか戸惑う毎日です。

就業されている会員も生活費の一助、健康、人々との出会いもあり頑張れるのではとお察

しします。高齢者の認知症や若者などの引きこもりが話題となる時代ですが、家族、地域そして社会とほど良い距離感を保ちながら日常を過ごすことが大切と考えています。

私ごとですが、老老介護を3～4年経験し、その大変さと、自らの食事の手抜きもあり、医者いらずのこれまでの人生であったが、81歳にして大病を経験しました。バランスのある日々の食生活が大切とあらためて悟り、手作り料理に精進する日々です。

会員の皆さんも就業では、安全第一に考え、ご健勝されることを願っています。

今年こそ！みんなの力で成し遂げよう事故ゼロを！

令和3年度安全標語募集には122点もの内容ある応募を頂きましてありがとうございました。委員長として感謝申し上げます。2年度を振り返りますと会議等のたびに安全就業についての注意喚起を行っていますが、同じ事例の事故が繰り返されています。また職種によっては増加傾向になっています。事故を防ぐ「安全はすべてに優先する」「安全無くして就業なし」を合言葉に、「自分の安全は、自分で守る」という意識啓発が何より重要です。事故は「自分には関係

ない」「自分は大丈夫」と思われている方はいらっしゃいませんか。自分を過信することなく、事故は誰でも起こりうることに捉え、細心の注意を払い、事故に遭うことがないように、再度申し上げます。まさかの事故は本人が一番痛い思いをし、待っている家族にはつらい思いをさせるだけです。ここで「お客様に喜んで頂き、お客様の為の行動をしよう」を合言葉に令和3年度は気を引き締めて参りましょう。



安全委員長
成田 修武

令和3年度安全標語入選作品の紹介

令和3年度安全標語の入選作品が次のおり決定いたしました。新潟市シルバー人材センターの統一スローガンは、最優秀賞の作品となります。

最優秀賞

気のゆるみ
一瞬の手抜き
事故のもと
西区 徳永千代子様

佳作

安全はひとり一人の
意識から
共に築こう安全職場
秋葉区 横木 博様

佳作

油断・過信と思ひ込み
無くせ無くそう
事故の元
南区 荏原 由栄様

今年度の応募者39人で応募点数122点の中から選定しました。シルバーだより1月号で翌年度の「安全標語」を募集します。多数の応募お待ちしております。

安全講習は

年一回必ず受講しましょう

事故発生状況

傷害事故		賠償事故	
年度	件数	年度	件数
令和元年度	10件	令和元年度	20件
令和2年度	9件	令和2年度	16件
比較増減	△1件	比較増減	△4件

* 令和2年度の件数は令和3年3月12日現在です。



連載 安全ですか!!

令和3年度がスタートしました。今冬は記録的な豪雪で雪害も多方面にわたり甚大な被害が発生しました。

取り分け一人作業で、屋根の雪下ろし中に転落したり、落雪に巻き込まれ埋まる等の悲惨な事故が多く報道されました。シルバー人材センターでも類似する作業で、高所作業だけに命綱やヘルメット等を正しく着用していれば防げた事故だと思われます。

『自分は大丈夫』といった『過信と油断』

新たな気持ちで安全就業

が事故に繋がったと思います。まもなく、除草作業や樹木剪定作業等、例年多発する野外作業のシーズンを迎えます。

『事故は一瞬の気の緩みから起こります』今年こそは会員の皆様一人一人が全ての就業環境の中で、日々安全作業を意識して『不幸な事故は起さない、起させない』の心構えと行動で、事故の無い、元気で、明るく、そして楽しいシルバー人材センターでの時間を過ごしましょう。



秋葉区 安全委員
市川 正彦

和服姿に魅せられて

北3 すみれ野 高橋 洋子さん



袋帯でさくや結び

立春の頃、高橋洋子さんにお話を伺いました。入会して13年。清掃班班長として仲間の苦労話など聞きながらご活躍されています。ジャム作りで皆さんの喜ぶ姿や、ゆかた着付け教室を開始した際、にわか特訓で臨んだ共同

作業の楽しさや、まつり当日着付け仕事終了した後でご自身も民謡流しの輪に入り、楽しい汗を流したことなど「何よりも笑顔になれるし、おしゃべりも若返りの特効薬よ」と教えてくださいました。着物の話題になり更にくわしくお尋ねしました。着物教室に通い始めたのは父親の訃報の時、1人で喪服が着れず悔しかったことがきっかけで25年間習っているそうです。聞き慣れない小物の名前を覚えながら、マネキンとは違い、いろんな体型の人に着くずれしない様、心配りしながら練習を重ね、キレイに着付けが出来、喜んでもらえることは「生きがい」と目を輝かせておられました。

た。今でも師範コースで技術を磨かれ、年に1度、能楽堂での発表会は振袖、花嫁、十二単など生徒総出で実技披露が行われているそうです。ホテル会食は和服姿で出掛け、美を追求して、イスの座り方、ナプキンの使い方など食事の作法も勉強されたそうです。立ち居振る舞いとマナーなどは着物の奥深さを感じさせます。夢は「孫たちの結婚式で留袖、振袖、訪問着を着せてやり家族みんなに喜んでもらうこと」とうれしそうにお話してくださいました。終始、笑顔でお話くださる姿に心温まり、楽しい一時でした。(池田 春雄)

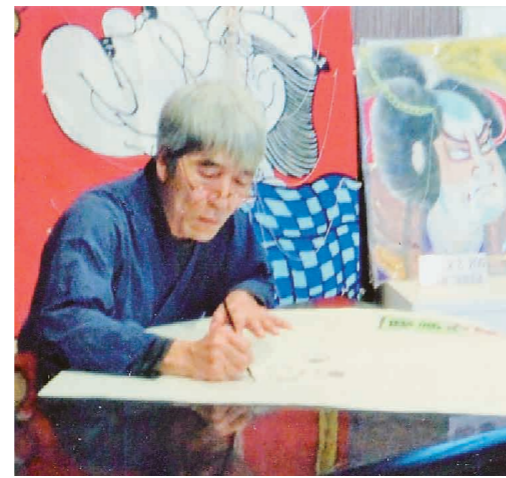
いきいき会員

南6 鯉湯 荏原 正雄さん

毎年6月上旬、南区白根の中ノ口川兩岸の堤防で繰り広げられる「しろね大凧合戦」は、江戸時代から約300年続いているという、初夏の一大イベントです。今回ご紹介する南区鯉湯にお住まいの荏原正雄さんは、合戦の大空を彩る凧絵師の一人として25年のキャリアがある一方、9年前から白根大凧合戦協会の理事に名を連ね、期間中は審判員として安全面に注意の目を向けておられます。合戦に登場する凧は、畳4帖サイズの六角凧と24帖サイズの大凧の2種類。お話によると、58組もの団体が競って共同制作し、開催5日間では実に1200枚を超える凧が舞い上が

るそうです。凧下地となる和紙の貼り合わせに始まって、作画色付け、竹材の骨組みに至る各工程を、メンバー全員が偏りなくすべてこなせるよう、各組ともスキルアップに努めておられるとのことでした。数年前、新潟市役所国際課の要請を受け、しろね大凧のPR特使として、イタリアのミラノ万博やフランスのパリなどに渡り、制作過程を実演されたというご自慢の体験談を、満面に笑みを浮かべながら語っていただきました。現在はシルバー就業先の夜間管理業務の傍ら、市内の「しろね大凧と歴史の館」で自作の展示と販売、また第1・第3日曜

しろねの凧文化を伝承



は館内で作画の実演も行っておられます。新型コロナ禍の折、昨年引き続きしろね大凧合戦の開催は危ぶまれておりますが、しろね凧文化伝承の担い手として、荏原さんは今日も絵筆をふるっています。(真柄 保宏)

会員ひろば



お出迎えありがとう！
咲花温泉街の入口に桜並木が立ち並ぶ。

私の一枚

東16 松崎 五十嵐 榎章

楽しい人生に

中央13 女池上山 小倉 正義
入会して15年、「お付き合いは挨拶から」をモットーに今も親しくお付き合いさせてもらっている方は人生の宝物です。また去年、私の人生に楽しみをくれた愛犬「パピ」が旅立ち、庭で石楠花と共に眠っています。ちょっと寂しい今日この頃です。



身体を大切に

江南3 直り山 中川 好晴
入会して6年。健康で仕事ができ、大勢の会員に出会い、交流できているのは妻のお陰と心から感謝です。最初の仕事はミカンの袋詰め。今は使用済み小型家電の選別。楽しそうに仕事に行く姿見て妻が、「会員になって良かったね」と言う。



明日の健康を大切に

西8 新通 澤田 正夫
入会して早13年余り現在は介護施設で管理業務を行っています。健康管理は「明日の健康は今日作る」を自分に言い聞かせ日々頑張っております。働ける喜びを胸に秘め、これからも楽しい人生を過ごしていきたいと思っています。



健康第一をモットーに

秋葉23 塩谷 中村キクエ
入会して19年。元気なのは、大勢の会員の方に出会い、交流し、色々な仕事に挑戦して働けた事が元気の源です。会員になって最初の仕事は、競馬場です。今も相変わらず続けています。これからも健康第一をモットーに頑張ります。



パソコンクラブに感謝

中央15 川端町 田中 征一
入会7年。特養の宿直です。県内外山歩きの行動派。みどり会、性格が一番合わぬ東区PCクラブを選択。ワード・エクセルを教えて頂き感激の日々です。脳細胞の刺激ともなり今後も作業棒を広げ頑張ります。クラブの皆様に感謝です。



無理をしない

西蒲7 松山 笹口 陽子
入会して10年になります。3年ほど単発の仕事をして今は温泉旅館で働いています。1日3~4時間の仕事なので無理なく働けて自分の時間もあります。これからも健康に気をつけて仕事と好きな野菜作りをやっていきたくと思っています。



いきいき文芸

短歌

北2 松浜東町 後藤 健次
水面の 浮きを見つめる
太公望
小春日和に うたたね招く
コロナ禍や ますくごしにて
挨拶を
あの人なのか 後ろ振り向く

西9 上新栄町 徳永千代子
コロナ禍や うし年の春
ちきゆう規模
幸せうばう 災害おとし

初春に 目標たてて
古い忘れ
気持ちちは 若く現役めざす
お正月 ひとり暮らしも
手抜きなし
心ゆたかに おせちで祝い

川柳
正直な 中央14 和合町 佐藤 義昌
鏡に文句
言っちゃダメ

文芸作品を募集しています

○応募方法
シルバー人材センター各区の事務所または本部へ

各区いきいき活動

秋葉地区懇談会(秋葉区)

2月9日午前10時より、新津健康センターにおいて、3密対策のうえ本部からの4人と46人の会員が参加し、秋葉地区懇談会が開催されました。各委員会・事務局からの報告や質疑応答で活気ある懇談会でした。



南地区懇談会(南区)

2月5日午前10時より、南区能登の浅乃橙において南地区懇談会が開催されました。小雪が舞う天候の中、会場には21人の会員が足を運ばれ、受付で検温・消毒後、密を避けるため間隔をおいて用意した席で会に臨まれました。



西地区懇談会(西区)

2月25日午後2時より、小針青山公民館において西地区懇談会が開催されました。

コロナ禍の中、28人の出席者で開催。本部より今年度の中間報告と西区担当課長、業務委員からの報告が有り懇談会が終了しました。



西蒲地区懇談会(西蒲区)

2月16日午後2時、巻地区公民館において開催されました。強風の中、23人の参加で行いました。本間地区代表の挨拶、3密に注意して各委員会の報告、関根事務局長の挨拶、報告及び方針質疑応答と実りある懇談会となりました。



中央地区懇談会(中央区)

2月24日午前10時より、新潟ユニゾンプラザにおいて新型コロナ対策を徹底するなかで中央地区懇談会が開催されました。コロナ禍の影響もあり参加者は26人でしたが委員会報告・事務局報告を熱心に聞かれました。



北地区懇談会(北区)

2月19日午前10時より、葛塚コミュニティセンターにおいて、北地区懇談会が開催されました。マスク、消毒、検温など確認の上、会が始まり本部より4人地区27人の参加の中、各委員会報告、事務局連絡質疑応答が行われました。



東地区懇談会(東区)

1月29日午前10時から、東区プラザにおいて東地区懇談会が開催されました。昨年と異なる状況下で、17人の出席者を迎えて開催されました。8地区のトップをきり、緊張した中にも、参加者一同は熱心に耳を傾けていました。



江南地区懇談会(江南区)

2月17日午前10時から、亀田市民会館において江南地区懇談会が開催されました。

新型コロナウイルス感染拡大防止対策を実施し、32人の出席を得て各委員会・事務局からの報告や討議などをおこないました。



広報担当
文・写真

秋葉区 渡辺 ・ 西区 高見 ・ 中央区 杉田 ・ 東区 坂上
南区 真柄 ・ 西蒲区 小林 ・ 北区 池田 ・ 江南区 大澤

事務局だより

中期計画達成状況(4月~12月)

令和2年度中期計画目標達成状況(4月~12月)

(1) 会員数

区 分	合 計
令和2年度目標値①	5,095人
令和2年度事業実績(12月末現在)②	4,473人
目標達成率(%)②÷①	87.8%

(2) 就業率

区 分	合 計
令和2年度目標値①	74.3%
令和2年度事業実績(12月末現在)②	65.2%
目標達成率(%)②÷①	87.8%

(3) 契約金額(派遣事業等を含む)

区 分	合 計
令和2年度目標値①	1,582,000,000円
令和2年度事業実績(12月末現在)②	1,238,920,324円
目標達成率(%)②÷①	78.3%

センター事業説明会

シルバー人材センターを知っていただくとともに会員を増やすことを目的に、新しい企画として、2月より「センター事業説明会」が開催されています。センター事業の特色・仕組み・活動状況等が紹介されて就業意欲満々の参加者は説明員の話に聞きいっていました。説明会は例年入会希望者が多い5月までに、新潟市全区での開催が計画されています。開催日時・場所については新潟日報、ホームページ等でお知らせする予定です。

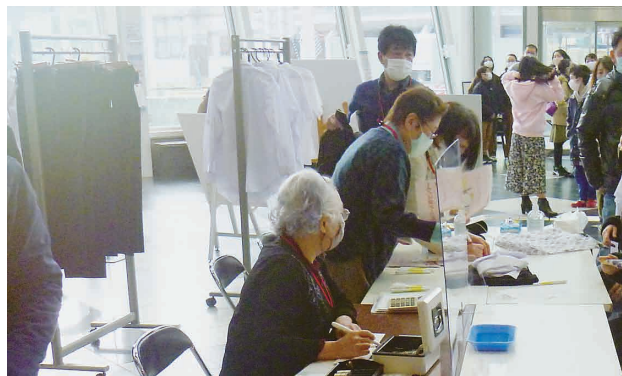


中央区会場の様子

制服リユース頒布会

地域貢献事業として、女性委員会が中心となり中学校制服リユース頒布会が2月27日に中央区のNEXT21で開催されました。この事業は営利が目的ではなく、不要になった中学校の制服を集めて必要としているご家庭に頒布するものです。コロナ禍の中、会場への入場制限に行列ができるほど多くの皆様のご家族連れで訪れ、制服を手にとされていました。

頒布金額が格安に設定されたこともあり、とても喜んでいただけたようでした。



頒布会会場の様子

入園グッズ製作事業

2月19日・26日に亀田市民会館において、入園グッズの製作事業に密着しました。センターでは3年前から入園グッズづくりで若いママの支援を行ってきました。今回の依頼者は、先輩方の良い評判を聞き依頼を決めたそうです。

当日はマスコミの取材もあり、対応した江南区女性会員達はちょっと緊張気味の様子でした。依頼内容は手提げバック・上履き袋など7点。お客様は「子供の好きな色柄の布地を用意するので完成が待ち遠しい」と話されていました。なお、作品は3月9日に完成し、納品しました。



マスコミの取材を受ける会員

新入会員研修会

令和2年度から、これまでの入会説明会に代わるものとして、新入会員研修会を開催しています。入会登録された方を対象に、開催場所・日時を個別にご案内いたします。

「適正就業ガイドライン」(抜粋)

厚生労働省及び全国シルバー人材センター事業協会よりシルバー人材センターで働く会員の適正就業の確保を目的として、「シルバー人材センター適正就業ガイドライン」が示されました。

この「ガイドライン」は、シルバー人材センターで働く会員の皆さまの就業日数などの上限や「請負・委任・労働者派遣、職業紹介」といった就業形態別の働き方などが紹介されているものを抜粋したものです。センターでの適正な働き方などについてご理解をいただきますようお願い致します。

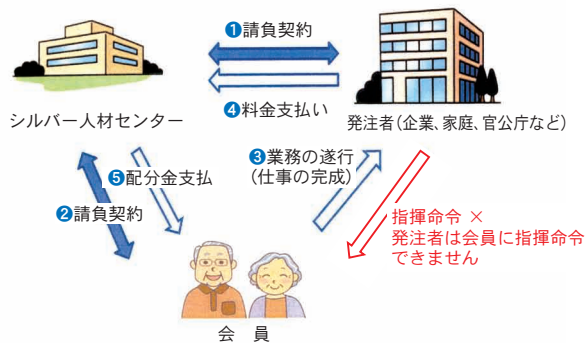
- シルバー人材センターは、高齢者に働く機会を提供し、高齢者の生きがいの充実や生活の安定、地域社会の発展や現役世代の下支えなどを推進することを目指しています。
- シルバー人材センターは、「高齢者等の雇用の安定等に関する法律」に基づき、都道府県知事が指定しています。
- シルバー人材センターが会員に提供する業務

は、臨時的かつ短期的または軽易な業務であり、シルバー人材センターで働く高齢者の就業日数と就業時間は、おおむね月10日以内、または、おおむね週20時間をこえない範囲となります。

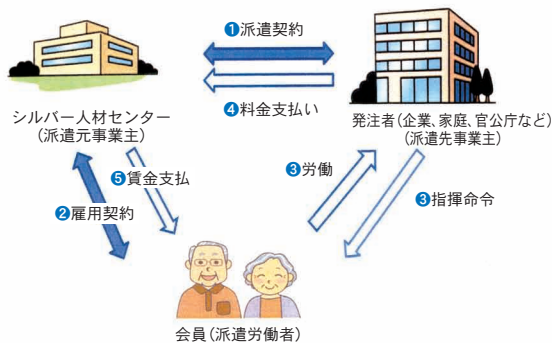
- シルバー人材センターでの働き方は、現役世代の労働者などが一人で行う業務を、複数の高齢者が時間や日にちで分担して行う方法(ローテーション就業)が基本となります。

就業形態	主な内容	主な業務例
請負	仕事の完成を目的とする業務	清掃、除草、植木の剪定、宛名書き、障子・ふすま張りなど
委任	仕事の完成ではなく仕事の実施を目的とし、発注者の指揮命令が必要ない業務	観光ガイド、高齢者の見守り、話相手、留守番など
派遣	発注者の指揮命令が必要な業務(*1)	デイサービス利用者の送迎などの自動車運転、スーパーマーケットでの品出し、調理、介護補助、保育補助など
職業紹介	発注者の指揮命令が必要な業務(*1)	業務例は派遣と同じ

請負



派遣



事務局職員異動のお知らせ

- ▽新任(4月1日付)
事務局長 岩橋 光彦
(前横越地区公民館・館長)
- ▽採用(4月1日付)
業務第1課 主事 山我 浩史
- ▽採用(4月1日付)
業務第2課 主事 白倉 若奈
- ▽退職(3月31日付)
事務局長 関根 律
(常務理事は6月総会まで)

あとがき

春が到来し、桜の開花も待ちどおしい季節となりましたが、私たちの会員誌「萬代」も本128号より、かねてより予定しておりました全面リニューアルを行いました。

記事の内容を吟味・検討するとともに、会員の皆さまが、より読みやすく親しみやすい紙面を目指し、記事を縦書きから横書き中心へと移行しました。広報委員各位が知恵を絞り・検討のうえ、完成に至りましたが、ご意見・ご要望をお寄せいただければ幸いです。(牛木)